

デンマークのギムナジウムにおけるコモンコアの空間構成と使われ方

日本建築学会計画系論文集 第 85 巻 第 775 号/pp.1841-1851/2020 年 9 月

正会員 立花美緒 殿

本論文は、デンマークの高等学校における屋内広場のような共用空間「コモンコア」の空間構成と使われ方を明らかにするものである。デンマークの教育システムを把握した上で 5 つの特色ある校舎を選定し、「コモンコア」の物的な構成と使われ方を記録した。教職員のみならず設計者へのヒアリングも行われるなど、丹念なデータ採集のもと「コモンコア」とはどのような空間であるのかに迫っている。その結果、成熟社会における高等教育の空間はどうあるべきか、多様性を許容する空間はどうあるべきか、に示唆を与えることに成功している。知られていない魅力的な空間を発見し、その背景を調べ上げた上で現地へ赴いて関係者に話を聞き、できうる限り定量的なデータを示して客観的な分析を行った。執筆者の総合的な能力とその姿勢は今後のさらなる発展が期待でき、日本建築学会奨励賞に相応しいものとして評価できる。